

富士のさと ボランティア養成研修

開催要項



1. 趣 旨 青少年の体験活動を支援するボランティアに求められる知識・技能を習得するとともにボランティア活動への意欲を高める。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家
3. 期 日 令和7年6月14日(土)～6月15日(日) 1泊2日
4. 会 場 国立中央青少年交流の家
5. 対 象 ボランティアに興味のある高校生以上の生徒・学生・社会人
6. 募集人数 40名程度
7. 参加費 4,000円 (食事代・シーツ等洗濯料など)
8. 宿泊場所 国立中央青少年交流の家(宿泊棟)
9. 企画運営 交流の家職員 及び 法人ボランティア(大学生等)
10. 日 程 (天候等の影響により活動内容が変更となる場合があります)

- ① 交流の家について知ろう！(青少年教育施設の現状と運営)
【講師】国立中央青少年交流の家 所長 藤原 一成
- ② 青少年の“今”を知ろう！(青少年教育)
【講師】常葉大学短期大学部保育科 教授 遠藤 知里氏
- ③ ボランティアってなんだろう？(ボランティア活動の意義)
【講師】国立中央青少年交流の家 職員
- ④ 野外炊事をやってみよう！(ボランティア活動の技術)
【講師】国立中央青少年交流の家 職員
- ⑤ 先輩ボランティアの話聞いてみよう！(青少年教育施設におけるボランティア活動)
【講師】国立中央青少年交流の家 職員・法人ボランティア
- ⑥ 子供たちを守るための知識を身に付けよう！(安全管理)
【講師】国立中央青少年交流の家 次長 高瀬 宏樹
- ⑦ アイスブレイクをやってみよう(ボランティア活動の技術)
【講師】国立中央青少年交流の家 職員・法人ボランティア
- ⑧ 法人ボランティア登録制度について知ろう！(青少年教育施設におけるボランティア活動)
【講師】国立中央青少年交流の家 職員
- ⑨ ボランティア活動へ踏み出そう！
【講師】国立中央青少年交流の家 職員

10:00	10:15	10:30	11:30	12:00	13:00	13:30	15:00	16:30	17:00	20:00	21:00	22:00
受付	開会式	交流の家について知ろう！	アイスブレイクを体験しよう1	昼食	アイスブレイクを体験しよう2	青少年の“今”を知ろう！	ボランティアってなんだろう？		野外炊事をやってみよう！	先輩ボランティアの話聞いてみよう！	入浴	消灯
6:00	7:00	7:20	8:00	9:00	12:00	13:00	14:30	15:30	16:30	17:00		
起床	朝のつどい	朝食	清掃	子供たちを守るための知識を身に付けよう！	昼食	アイスブレイクをやってみよう	法人ボランティア制度について知ろう！	ボランティア活動へ踏み出そう！	閉会式	解散		

11. 申込受付期間 及び 申込方法

【申込締切】 令和7年5月29日（木）

【申込方法】 右記のQRコードからお申込みください。



12. 持ち物 事業2週間前までにお知らせいたします。

13. 服装 動きやすい服装 運動できる靴（サンダル不可）

雨具（雨天でも屋外で活動します）

※当施設は標高約700mの所に位置しており、平地よりも4～5℃気温が下回ります。

上着を1枚余分にお持ちください。

14. その他

- (1) 応募多数の場合には、抽選とさせていただきます。
- (2) 持ち物など詳細な内容は、事業の2週間前までにメールでご案内いたします。
- (3) 天候等の状況により、活動内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。
- (4) 事業1週間前を経過してからキャンセルされる場合、キャンセル料を請求することがあります。
- (5) 前泊をご希望の方は、お問い合わせください。
- (6) 本事業に参加し、法人ボランティア登録をすることで**全国28か所の国立青少年教育施設**（独立行政法人国立青少年教育振興機構が所管する28施設）で活動ができます。
- (7) 静岡県教育委員会が認定する「静岡県青少年指導者」の資格取得にかかわる該当事業になります（詳しくは研修時に説明します）。

15. 申込み 及び 問合せ先（ご不明な点については、下記担当までご連絡ください。）

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5 TEL：0550-89-2020 FAX：0550-89-2025

E-mail：fujinosato@niye.go.jp 担当：高垣・間瀬・西田

2015年の国連サミットで、全会一致で採択された2030年までの国際目標「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を目指し、国立中央青少年交流の家は、率先して推進活動に取り組んでいきます。



「～したい」を原動力に、「できた!」に変える

令和7年度

富士のさと

ボランティア

養成研修

新たに会いたい
新たに発見したい
友達をつくりたい

夢へつなげたい
リーダーになりたい
自分が成長したい

挑戦したい
普段とは違う体験を
したい
視野を広げたい

ボランティア養成研修って?

青少年の体験活動を支援するボランティアに求められる知識・技能を習得するとともにボランティア活動への意欲を高めることを目的としています。本事業に参加し、ボランティア登録をすれば、全国の国立青少年教育施設(独立行政法人国立青少年教育振興機構が所管する28施設)で活動することができます。本事業は、静岡県教育委員会が認定する「静岡県青少年指導者」の資格取得にかかわる該当事業になります。

6 / 14^土
15^日

参加費(1泊2日)

4,000円

(食事代・シーツ等洗濯料など)

対象

ボランティア活動に
興味のある15歳以上の方
(ただし、中学生は除く)

会場

国立中央
青少年交流の家

申込みは
こちら



申込み

お問合せは
こちら

国立中央青少年交流の家

0550-89-2020

Mail:fujinosato@niye.go.jp

ボランティア、はじめの一步。 あなたにできること、きっとある

日程

6月14日(土)

10:15	開会式
10:30	講義「交流の家について知ろう！」
11:30	アイスブレイクを体験しよう！1
12:00	昼食
13:00	アイスブレイクを体験しよう！2
13:30	講義「青少年の“今”を知ろう！」
15:00	講義「ボランティアって何だろう？」
17:00	演習「野外炊事をやってみよう！」
20:00	中央ボランティアについて知ろう！交流会
21:15	入浴
22:30	消灯

6月15日(日)

6:00	起床・身支度
7:00	朝のつどい
7:20	朝食
8:00	身支度・清掃
9:00	講義「子供たちを守るための知識を身に付けよう！」
12:00	昼食
13:00	演習「アイスブレイクをやってみよう」
14:30	講義「法人ボランティア制度について知ろう」
15:30	演習「ボランティア活動へ踏み出そう」
16:30	閉会式
17:00	解散



ご案内

- (1) 応募多数の場合には、抽選とさせていただきます。
- (2) 持ち物などの詳細は、参加決定後にご案内をします。
- (3) 事業中、体調不良となった場合は、ご帰宅いただく場合があります。また、事業直前（事業開始日の3日以内）に、本人や同居している方に発熱や嘔吐、下痢などの体調不良等がありましたらご連絡ください。症状等によっては、参加を見合わせていただく場合があります。
- (4) 食事は、交流の家内レストラン、炊事での食事になります。そのため食物アレルギーへの対応が十分にできない場合があります。
- (5) 天候等の状況により、活動内容が変更、または中止となる場合がございます。
- (6) 参加決定後、参加できなくなった場合は、速やかにご連絡ください。
- (7) 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。